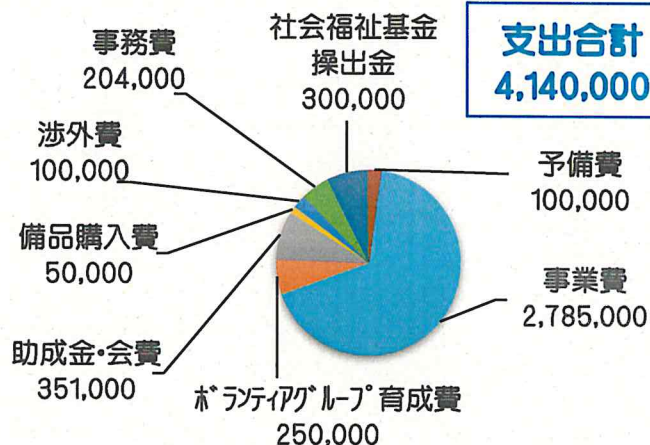
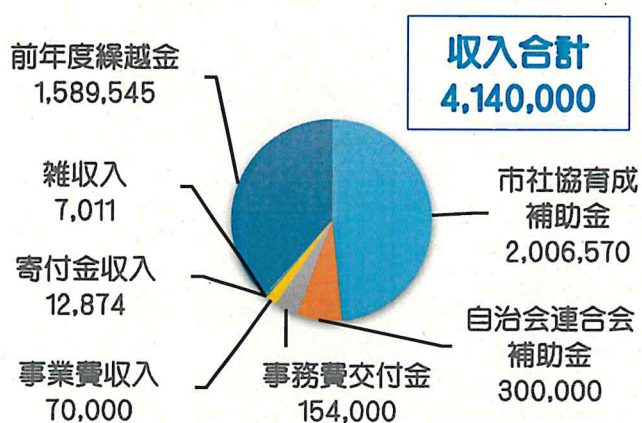




発行：大野北地区社会福祉協議会
〒252-0233 相模原市中央区
鹿沼台 1-10-20
(大野北まちづくりセンター内)
電話：042-861-4512

事業計画及び予算

—書面議決により総数 107 名中 90 名の賛成で承認—



このほか、コミュニティ形成事業活動のために特別予算 54 万円が計上されており、「はやぶさカフェ」活動及び「地域情報マップづくり」の費用として使用します。これに支出予算の事業費、ボランティアグループ育成費を加えた事業関係の総額

は、3,575,000 円となります。具体的な活動内容の概要は、下記を予定しております。なお活動の詳細は次号を含め順次説明していきます。

大野北地区社会福祉協議会の主な活動 (活動部会単位で紹介)

◎ふれあい交流部会

・「あつまれおやこ」の開催～0歳から未就園児と保護者を対象とした交流・応援活動を行う



◎啓発部会

・「ふれあいフェスタ」の開催～例年3月に大野北公民館にて福祉関連の情報・体験コーナー・講演会・模擬店等を開催
・銀河まつりへ参加、啓発活動の推進



◎思い愛ネットワーク部会

・大野北地区内に13班の「思い愛ネットワーク」を編成し高齢者・障がい者等への支えあいによる見守り・交流活動を行う



◎ボランティア部会

・中学生ボランティアスクールの開催
・ボランティア講座(入門編)の開催
・高齢者等への図書宅配サービス



◎福祉コミュニティ部会

・「はやぶさカフェ大野北」の運営～ちょっとした困り事相談や交流の場づくりによるコミュニティの形成



◎ボランティアグループ(外部団体)育成

・福祉グループ「輪」～福祉に関する交流の場「わいわいサロン」を運営
・ボランティア大野北～車椅子の外出介助、他種々の個人依頼にも対応

◎その他、「共同募金」への協力、「愛の募金箱」設置依頼、広報紙の発行による地域情報の発信等

「あつまれおやこ」開催

5/27, 6/20 嶽之内自治会館にて

「あつまれおやこ」のつどいは、子育て中の親子が気軽に参加し、遊んだり、おしゃべりしたり、お互いに支えあう仲間の輪を広げる活動です。今回は公民館から遠い地域の人にも近くの自治会館に集まってもらいましょうと企画しました。



保育園や認定こども園、自治会、市の保健師、地域の皆さんの協力の下、主任児童委員、民生委員・児童委員が担当して年6回開催しています。コロナ禍のため、今年は開催時間を1時間に短縮して、予約申し込み・定員制で開催しています。5月には1年半ぶりの開催となり、雨の中12組の親子の参加がありました。6月には14組の親子が集まり、七夕の可愛い工作キットのプレゼントがありました。



参加者からは「交流の場を定期的を開いてほしい」、「読み聞かせ、歌、交流など少しずつ体験できて楽しかった」、「自治会館や児童館などで乳幼児向けのイベントを開催してほしい」などの感想・意見が寄せられました。



今後の予定（日時等は再確認ください）

- 9月30日(木) 上矢部自治会館 「楽しくあそぼう」
- 10月21日(木) 上矢部自治会館 「ハロウィン」
- 11月25日(木) あさひ児童館 「体をうごかそう」
- 12月23日(木) あさひ児童館 「クリスマス」

大野北地区社会福祉協議会表彰

大野北地区社会福祉協議会総会が、コロナ感染拡大防止の観点から書面表決となり、地域で福祉活動を永く続けてこられた方の表彰のみを5月20日に大野北公民館で行いました。表彰者は前列の7名の方々です。後列は地区社協役員と関係者です。左からお名前と地区名及び簡単な活動内容を記載いたします。（敬称略）

- ・渡辺恵子(共和、たまご介護者の会、他活動)
- ・吉原せつ子(由野台、思い愛ネットワーク、他見守り活動)
- ・孝橋良美(淵野辺、福祉グループ「輪」の活動)
- ・池田哲治(大野台、思い愛ネットワーク、他見守り活動)



- ・森田哲夫(鹿沼台、戦没者遺族会活動、地域活動)
- ・高橋孜(鹿沼台、子ども見守り隊、地域活動)
- ・鈴木彪(東淵野辺、地域の相談、見守り活動)

今後のイベントの開催予定

- 9月～12月 あつまれおやこ
- 11月(未定) ボランティア講座

車いすの貸出【費用は無料】

- 貸出期間：約1週間
- ※事前予約は下記お問い合わせまで。



お問い合わせ：大野北地区社会福祉協議会 事務局（まちづくりセンター内） ☎042-861-4512